

きりん組 テーマ：秋～収穫祭～

R7.10月～12月

みかん

夏頃、砂場の奥にあるミカンの木を見て「何かできる！」と気づいた子どもたち。段々と色づいていく実に期待を膨らませていました。今年はたくさんの実ができる、きりんぐみで一人一つ収穫できました。

「皮も食べられる？」と、皮でジャムも作りました。後日、ままごとで同じようにミカンジャムを作る光景も見られましたよ。



収穫祭

秋の終わりに、みんなで収穫したモノを囲んで収穫祭をしました。その日の給食のメニューもサツマイモのかき揚げとミカンだったので自分たちの体験を振り返りながら会話を弾みました。「パーティーみたい」「乾杯しよう！」といつもと違った雰囲気を喜ぶ子どもたちでした。その中で、「収穫」できた嬉しさや喜びを改めて噛みしめながら、来年もまたたくさん“収穫”できるようにとお祝いとお祈りをして食事を楽しみました。

かき

「カキがちょっとずつ大きくなってる」「オレンジ色になってきた」と園庭に出るたびに、毎日変化を楽しみしていました。

保育室にもカキの木を作り、そのカキの実をキャンプごっこに持っていました。干し柿を作ったりカキを焼いたりしてあそびに取り入れていました。



発表

実が色づく前のこととは忘れていましたが、図鑑を置いておくと調べる子が出てきました。“春には緑の葉が広がり、花が咲いて散り夏になると実ができる”の実が秋に色づき葉の色も変化し、と調べたことや実験で思ったこと感じたことなどを表していく中で季節の移り変わりと自然の恵みを改めて認識していく子どもたちでした。

さつまいも

春に苗を植えてから「水やりしよ！」と声を掛け合い、様子を気にしてかけていた子どもたち。ぐんぐんツルが伸びるのでたくさんのイモが育っているのでは…とワクワクして「何個とれるかな？」とみんなで予想していました。大きなイモが一つ顔を出していたので、協力して掘り出したのですが…個数では10個ほどしか採れずしょんぼりする子も。掘れた経験・見つからなかった経験…もまた思い出ですね。



ミカン
白い花が咲いて、散って実が出来る!
時間が経って緑からオレンジ色になる!

カキもミカンと同じで木にできる!
カキ
みかんと同じ白い花だった!
中には大きな種が入ってる!

葉っぱに虫がついている! しらなかった!
イモ
サツマイモの他にもイモの種類がたくさんある!

調べて分かったこと